

# 8月臨時議会の報告

第3回臨時議会が8月1日に開催されました。

- ・ 全員協議会の報告…………… 13p～15p
  - ・ 専決処分の報告…………… 15p
  - ・ 議案…………… 15p～16p
  - ・ 補正予算審議…………… 16p
- ※主に 7.9 南木曽町豪雨災害に関する内容です。

## 全員協議会

(抜粋)

### バイオマス発電事業の報告

#### 概要

蘭の森地籍で計画されていた木質バイオマス発電施設建設について、事業者側を代表して南木曽新エネルギー発電(株)の代表取締役から次の報告がなされた。

- ① 自主環境影響調査の結果、環境への影響は少ない。
- ② 木質燃料の確保はできている。
- ③ 施設建設は用地買収が困難になったことから森地籍での計画を白紙に戻したい。
- ④ 雇用創設と林業活性化の上で必要な事業であり、木曽エリアでの事業は引き続き検討したい。

#### 坂本議員

**Q** 計画の見通しが甘かったのでは。南木曽の中で新たな場所を探すということか。

**A** 南木曽に限らずエリアを広め、適正な場所があればよい

と思います。環境アクセス条件が変わるため岐阜エリアは考えていません。集材出来る範囲で場所を選びたいと考えています。

#### 伊藤議員

**Q** 地権者の同意、賛同が得られなかったというが他に止める原因があったのでは。

**A** 送電や水などの問題は、ほぼクリア出来る状況です。

#### 山崎議員

**Q** 雇用や森林整備などの点で適性規模のバイオマス事業は必要だと思う。土地は買収以外に方法はなかったか。

**A** 事業自体に賛成されていないため土地の取得は難しい。

#### 勝野議員

**Q** 地元有志で企業誘致をしているが、会社を残すことについて、今後の構想や地元との関係は。

**A** 林業の活性化ができればと思います。今後、適地が見つかれば地元で協力していきたいと思っています。

#### 北原議員

**Q** 企業や地域任せでなく、町も誘致する企業であることを念頭におき、積極的に業者に協力できる場面があったのではないか。

**A** 企業による雇用や、森林整備が出来ることを期待していました。

町は土地交渉的なことは一切できませんが、書類の問題、環境問題など協力できることはしていくと言ってきました。  
**意見** 今後そういう話があれば、町も率先して協力して欲しい。

### 「第3次自立推進計画」の策定見送り

**報告概要** 「第3次自立推進計画」の策定は当面見送りたい。7・9南木曽町豪雨災害が発生し大きな被害を受けた。この大災害を乗り越え一日も早く復興を遂げることが南木曽町の最重要課題であること、災害対策に係る財政調整基金の活用や実施計画の大幅な見直しなど、財政計画の不確実性が増していることなどが理由である。また、平

成26年度までの「第2次自立推進計画」を平成28年度まで延長し、法人町民税等については個別に見直しを図るとの提案がありました。

#### 山崎議員

**Q** 自立推進計画は行財政計画だが、災害による改訂の一時先送りはやむを得ない。第9次総合計画は今回の災害の機会に見直していくべきではないか。

**A** 基本的には第9次総合計画を進め、理念に合わないものがあれば修正していく予定です。

### 南木曽町豪雨災害の報告

**概要** 7月9日に発生した南木曽町豪雨災害により災害が大小広範囲で発生している状況が報告された。

この報告に基づき、後出の本会議で補正予算が審議された。

#### 山崎議員

**Q** 梨子沢の災害は49年経過

後再び起きたことは今後の検討課題である。今回の災害は河川のカーブで溢れた。下流域についても河川断面を広げよう国に働きかけていくべきでないか。

**A** 当面は被災部分の復旧が優先されます。流路の流れを良くするため、将来的に砂防事業で実施するよう県や国へ要望していきます。



避難所の様子

**松原議員**

**Q** 7月31日の梨子沢の住民説明会の状況は。

**A** 案内は84通で参加者数は110名程です。前回の被災状況と今回とを比較し、川底を深く、まっすぐにして欲しいとの意見がありました。流

域全体、上流部についての質問には若干国交省の説明もありました。流路工の応急復旧は概ね了解をいただきました。国交省で梨子沢以南の溪流調査をしており、まとまった時点で説明をする予定です。

**伊藤議員**

**Q** 被災者の要望や相談を今後どう把握するのか。

**A** 住民課に相談窓口を設けています。福祉係と住宅係で連携して被災者の方に出向き個々に対応していきたいと考えています。

**早川議員**

**Q** 7月31日の梨子沢の住民説明会で、今の水路工の断面をそのまま復旧するという考え方が説明されたか。

**A** 原形復旧が災害の場合には基本ですが、関連事業ということで新しく事業が出来ます。今回の調査部分については、災害復旧事業に災害関連事業を加えたいという説明です。

**Q** 河川区域はこういう機会に手をかけ、土地を買い上げ近くに宅地造成をして斡旋す

れば河川がまっすぐとなり、被災地での住宅建設を規制出来るのではないかと。

**A** 流路工は県の考えに基づき現在調査中です。

**坂本議員**

**Q** 土石流センサーがあちこちに設置されサイレンが鳴るが、住民へ周知しているか。

**A** 該当する地区にこれから説明をする予定です。

**Q** 県は流路工を直すといっているが、50年くらい前の計算では良いはずだったものが、実際は護岸も壊れ底も洗われているがどう判断しているか。

**A** 上流部の対策を考慮して下流の流路工の断面が決まってくると思います。その段階になったら、住民の皆さんに説明する予定です。

**北原議員**

**Q** 豪雨災害ということだが、激甚災害で認可を要望したか。

**A** 台風8号では全国的な災害がありました。その一環として受け止められれば、激甚災害になるかもしれません。



ボランティアの様子

**床浪荘等指定管理者の指定**

**概要** 南木曾町森林総合利用促進休養施設である床浪荘等の指定管理者を公募した結果次の一社のみが応募したことから、これを指定管理者として指定することを協議するものである。

応募者：床浪観光開発株式会社（代表取締役 志水弘樹）

特段の質疑はなく、同内容の議案が本会議に上程され可決された。

**管理職特別勤務手当**

**概要** 災害対応で時間外及び休日出勤した管理職に特別手当を支給できる条例を復活させることについて意見を伺うものである。

**伊藤議員**

**Q** こうした管理職手当は必要と思う。いつから特別手当の支給を止めていたか。

**A** 平成17年の自立推進の行革の時からと思います。

**勝野議員**

**Q** 手当を出すのは住民からの声を聴いてからでいいと思う。災害対応された区長にも手当を支給してはどうか。

**A** 検討します。

**坂本議員**

**Q** 休日出勤の代休と手当は別か。

**A** 休日出勤を代休に振り替えた場合は無給となります。

## 北原議員

**Q** 特別手当の条例を復活するが、支給は今回限りということか。

**A** 将来に向けて支給条例を復活させておくものの、支給は今回のみという考えです。

## 山崎議員

**意見** 被災者の心のケアもこれからという段階で、管理職の特別手当の話など出す時期ではない。

## リニア中央新幹線対策について

**報告概要** 7月25日に開催された「リニア新幹線対策協議会」の資料が提示された。

資料の内容は、中央新幹線に係る環境影響評価書に対する国土交通大臣意見、環境大臣意見、及び町として検討しているJR東海への「環境保全協定書」(素案概要)などである。

## 障害者グループホームの用地購入

**概要** NPOが「自分たちの

まちで暮らす行動計画」に基づいて提言した施設で、日中働きに出る障害者が共同生活するためのグループホームを読書住吉町地区に誘致する協議である。

特段の異議はなく、後出の本会議補正予算第4号で可決された。

## 第3回臨時議会

### 報告案件

#### ●専決処分の報告(4件)

①平成26年度一般会計補正予算(第3号)

1億85336万7千円を追加し、総額35億7123万8千円となりました。主に、「7・9南木曾町豪雨災害」により

必要とされる災害救助費のほか、農地、道路及び橋梁等の災害応急復旧費の補正です。

## 山崎議員

**Q** 復旧費の財源に臨時財政対策債と災害復旧事業債を充てているが、なぜ財政調整基金を使わないのか。

## 総務課長

**A** 500万円以上は議会の議決が必要で、財政調整基金は今後の調整のために残しました。

## 山崎議員

**Q** 被害総額は13億3000万円との見積もりだが、復旧費にどれだけかかり、財源をどうするかを後日提示されたい。

## 総務課長

**A** 激甚災害に指定されるかどうかで財源は変化します。

## 伊藤議員

**Q** 普通交付税が1億2000万円前倒し交付されるが、財源に入れないのか。

## 総務課長

**A** 補正予算第4号に入れて計上してあります。

## 北原議員

**Q** 額2億37万3千円となりました。主に、「7・9南木曾町豪雨災害」により必要とされる災害応急復旧費の補正です。

## 北原議員

**Q** 簡易水道で災害を受けた施設はどこか。

## 建設環境課長

**A** 取水施設、橋の流出に伴う排水管の被災などが主です。

## 坂本議員

**Q** 簡易水道は仮復旧した状況だが、元に戻る時期はいつごろか。

## 建設環境課長

**A** 国の災害査定が11月の予定で、それ以後に本格復旧となる見込みです。

## 北原議員

**Q** 浄化槽の被害件数は何件か。

## 建設環境課長

**A** 12基が被害を受けました。

## 議案

④事故の和解及び損害賠償額の決定  
小学校運動会の後片付け中に、児童が投げたと思われる石がグラウンド下に駐車中の車両に当たり破損させた事故について、相手方と和解し賠償しました。

## 議案

●南木曾町森林総合利用促進休養施設等(床浪荘)の指定管理者の指定

南木曾町森林総合利用促進休養施設である床浪荘等の指定管理者に次の者を指定する提案が可決されました。

床浪観光開発株式会社  
(代表取締役 志水弘樹)  
南木曾町吾妻4677・7  
指定期間は平成26年8月1日  
平成28年3月31日

●平成26年度一般会計補正予算(第4号)

3億5837万5千円を追加し、

加し、総額39億2961万3千円となりました。主に、「7・9南木曽町豪雨災害」により必要とされる農地、道路及び橋梁等の災害復旧事業費及び災害関連で必要とされる経費の補正です。

## 補正予算審議 (抜粋)

**Q 早川議員**  
農業施設復旧費の地元負担割合はどうか。

**A 産業観光課長**  
農地については5%、農用施設は2%の負担で計上しています。

**Q 早川議員**  
胡桃田沢の流路工の計画がないが。

**A 建設環境課長**  
木曽建設事務所で調査し、堆積した土砂は撤去すると聞いています。

**Q 早川議員**  
ケーブルテレビは町負担で復旧するのか。

**A 総務課長**  
広域連合の施設ですが、木曾町の火災被害例にならない、町が負担します。

**Q 山崎議員**  
義援金の額、使途、配分方法は。

**A 会計管理者**  
7月末までで約4975万円義援があり、被災者のために使用しますが、配分委員会を設けて配分を検討します。

**意見 山崎議員**  
被害と復旧の全体像を把握し、復旧スキーム(対応計画)を策定して公開されたい。

**Q 坂本議員**  
災害時には直接的な事業者への支援がない。義援金の配分は被災企業も含めて検討できないか。

**A 会計管理者**  
大規模災害の例を参考に検討します。

**Q 坂本議員**  
観光被害への支援はどうするか。

**A 産業観光課長**  
妻籠駐車場が昨年同期比で35%減少しており、ホテルは153件、妻籠民宿は51件の宿泊キャンセルがありました。具体的な支援はなく、検討段階です。

**Q 坂本議員**  
避難所の状況の緊急点検が必要だ。

**A 住民課長**  
地区により避難所の管理が異なります。備蓄用アルファ1米は今回有効に活用しました。今後避難所整備について検討していきます。

**Q 松原議員**  
小学校のプールが使用されていないが。

**A 教育長**  
プールに直接被害はありませんが、節水、フェンスの破損、梨子沢の被災状況を目的の当たりすることでの不安回避など総合的判断で中止としました。大桑村からの厚意により大桑小学校のプールを保護者同伴で9日間使えることとなりました。

**Q 松原議員**  
今年の防災訓練はどうなるか。

**A 総務課長**  
26年度は広瀬地区を対象とし、地域と協議中です。全地区一斉となると被害想定も大規模となります。

**Q 松原議員**  
地域毎に自主的に被害想定してできないか。

**A 町長**  
町が仕掛けなくても自身は自分で守ることが今回の災害の教訓です。防災訓練を各地域で自主的に行い、町職員が応援するという形であれば防災意識も高まり、すばらしい提案だと思います。

**Q 矢澤議員**  
障害者グループホーム用地の交渉状況は。

**A 住民課長**  
この補正予算が通ればすぐに用地取得に入ります。木曾社会福祉事業協会では27年度の建設を計画しています。

**Q 矢澤議員**  
消防団員の今回の出勤手当は960万円で購入するか。

**A 総務課長**  
団長からの報告に基づく金額です。今後災害が発生した場合の出勤分は別です。

**Q 矢澤議員**  
AED(自動体外式除細動器)が屋内にあり、入口のガラスを割らないと取り出せない。改善を願う。

**A 総務課長**  
室外用でないこと、盗難の心配があることから屋内に設置しています。



広瀬地区防災訓練 (AED取扱講習)